

「医学物理」投稿規定

1. 出版目的

「医学物理」は日本医学物理学会の和文機関紙であり、会員に有用な情報を提供し、医学物理学の新しい知見を広め未来に残すことを出版目的とする。また、主要な投稿論文の要旨・図表等を英文と規定し広く国内外へ情報発信する。

2. 出版方法

電子版を原則として年4号発行、J-STAGE（科学技術振興機構が運営する学術情報発信・流通総合システム）において公開し、英文要旨等をMEDLINE/PubMed（米国国立医学図書館が運営する医学文献データベース）に登録する。また、各号の冊子体を販売し、その電子版を会員専用ウェブサイトに掲載する。

3. 倫理規定

(1) 規則等の遵守：本学会が定める「倫理に関する細則」、「個人情報保護に関する細則」（本学会ウェブサイトに掲載）を遵守して遂行された学術研究に基づく論文でなければ受理しない。また、著作権法等の関係法令等を遵守し、ICMJE（医学雑誌編集者国際委員会）の推奨など一般的規範に従うこと。

(2) 研究・出版倫理：科学における不正行為には、捏造、改竄（作為的編集を含む）、盗用、剽窃（自己剽窃を含む）、二重投稿や重複出版、ギフトオーサーシップ等があり、故意か過失かに関わらず許されない。引用する場合には出典を明示し、掲載許可が必要な図表等を含む場合には許可を得ている旨を当該箇所及びカバーレターに明記すること（7.執筆要項(5)b）。

(3) 生命倫理：人や動物を対象とする研究等で、研究代表者が所属する研究機関の倫理審査委員会等の議を経て当該研究機関の長の承認が必要な場合には、承認が得られたのちに実施された研究である旨を投稿原稿中の参考文献直前及びカバーレターに明記すること（7.執筆要項(4)h）。

(4) 利益相反：投稿論文に関連する利益相反の有無は、投稿原稿中の参考文献直前及びカバーレターに明記して開示すること（7.執筆要項(4)h）。

4. 著作権

(1) 掲載記事の著作権は本学会に帰属する。
(2) 掲載記事について転載、翻訳、掲載等の申請があったときには編集委員会が審議して判断する。
(3) 出典の表示と非営利目的を条件として図表や文章の引用・再利用を認める。
(4) 文献情報の表示を条件として著者は投稿原稿等を所属機関や非営利団体の運営する電子書庫に置くことができる。

5. カテゴリー

(1) 「研究論文」：独自の実験や理論による発見、新しい方法や技術の開発など、新規性の高い内容を扱う原著論文。原則として誌面10ページ以内。
(2) 「技術報告」：特定の課題に対する新しい考え方や解決策

の提案あるいは既存技術の改良や新しい評価結果などを簡潔にまとめた報告。原則として誌面6ページ以内。

(3) 「総説」：特定の主題について研究論文などの文献資料を広く調査して、引用を主とした最新の包括的な説明に独自の論評を加えたレビュー論文。誌面ページ数は内容に応じて対応。

(4) 「資料」：機器・部品などの試験報告や設計資料あるいは調査報告。原則として誌面6ページ以内。

(5) 「解説」：執筆者の専門性を活かした特定の話題に関する解説。依頼原稿のみで査読はなし。原則として誌面6ページ以内。

(6) その他：掲載記事に対する意見及びそれに対する著者の回答、掲載記事の誤りに対する著者による訂正、各種依頼原稿、その他。誌面ページ数等は内容に応じて編集委員長が定める。なお、出版目的に即した記事や企画の提案があれば編集委員へ相談すること。

6. 査読審査

(1) 「研究論文」、「技術報告」、「総説」、「資料」については、原則として2名の専門家による査読を行い、その結果に基づき担当編集委員と編集委員長が判定する。

(2) シングルブラインド制を採用し、著者名や連絡先を含めた投稿原稿内容と投稿時のカバーレターを査読者へ開示する。

(3) 編集委員長の判断により査読を経ずに判定したり審査手続きを中断したりする場合がある。

(4) 上記以外のカテゴリーについては内容に応じて編集委員長が審査方法を決定する。

7. 執筆要項

(1) 投稿原稿の作成方法

投稿原稿は原則としてWordを使用して作成し、送付時には図表を含めPDF形式に変換して1つのファイルにまとめること。書式はA4サイズで一段組、1ページあたり40行程度、1行あたり40字程度とし、通しの行番号を付すこと。内容については下記説明に従い、掲載済みの該当カテゴリー記事ならびに投稿原稿サンプル（本学会ウェブサイトからダウンロード可）も参考にすること。一方、掲載決定後に送付する出版用原稿及び依頼原稿については、本文等をWord形式、図表はWord形式やPowerPoint形式等の一般的形式とし、十分な画質を得るため必要に応じて別ファイルとすること。

(2) 表題ページ

表題（和文と英文）、著者と所属（和文と英文）、連絡著者の連絡先（和文と英文）を最初の独立したページに記載すること。表題については一般的ではない略語や固有名を用いず簡潔に記載すること。

(3) 要旨

「研究論文」、「技術報告」、「総説」、「資料」、「解説」では英文要旨（500 word以内）を独立したページに記載すること。とくに、「研究論文」と「技術報告」では目的、方法、結果、

考察，結論を簡潔に記述すること。また，同一ページに keyword（英語句，5 個以内）を記載すること。

(4) 本文

- a) 科学的な学術論文に相応しい内容を簡潔かつ明確に和文で記述すること。
- b) 構成は，はじめに，方法，結果，考察，結論，謝辞，付記，参考文献，付録，あるいは以上に準じるものとし，カテゴリや内容に応じて適宜，変更すること。
- c) 見出しには 1., 1.1, 1.1.1 のように階層的な連番を付けること。
- d) 専門用語については本学会の「医学物理用語集」を基本とし，人名や適切な訳語がない専門用語は原綴りで表記すること。
- e) 単位は原則として国際単位系（SI）を使用すること。
- f) 数式には出現順に式番号を付けること（例：(1)）。
- g) 図表，参考文献は必ず文章の中で参照し出現順に番号を付けること（例：Fig. 1, Table 1, 図 1, 表 1, 文献¹⁾）。
- h) 付記には，利益相反に関わる事項を必ず記載し，必要に応じて当該研究機関の長の承認，インフォームドコンセントが得られたことを明記すること。
- i) 参考文献は，発表済みで一般に入手可能かつ信頼できる出版物や情報源に限り，下記具体例に準じて記載すること。なお，論文等の場合，著者名（上位 3 名，その他は et al. または他と記載），表題，誌名，巻，ページ範囲，発行年（西暦），DOI（任意）の順とする。書籍の場合，著者名等，章題，編者名等，書籍名，ページ範囲，発行年，出版社名，所在地の順とする。インターネットのみが情報源の場合，著者名等，表題，URL の他，アクセス年月日を明記すること。

1) Kanai T, Endo M, Minohara S, et al.: Biophysical characteristic of HIMAC clinical irradiation system for heavy ion radiation therapy. *Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys.* 44: 201–210, 1999

2) 藤崎達也，平岡 武，斎藤秀敏，他：光の影響を考慮した水等価ファントムの試作。日医放会誌 62:86–91, 2002

3) Rietzel E, Chen GTY: 4D imaging and treatment planning. In: Brady LW, Heilmann HP, Molls M eds, *New technologies in radiation oncology*. 81–98, 2006, Springer, Germany

4) 日本医学物理学会：高エネルギー光子線の線量測定。日本医学物理学会編，外部放射線治療における水吸収線量の標準計測法（標準測定法 12）。37–54, 2012, 通商産業研究社，東京

(5) 図表及びキャプション

- a) 「研究論文」，「技術報告」，「総説」では全て英文とする。それ以外のカテゴリでもできる限り英文とすること。
- b) 掲載許可が必要な図表等を含む場合には許可を得ている旨を当該箇所及びカバーレターに明記すること。
- c) 投稿原稿ファイルの末尾に，1 つの図表につき 1 ページで追加すること。なお，キャプションはそれぞれ別ページに

まとめて記載するかそれぞれの図表と同一ページに記載すること。

8. 投稿手順

- (1) 書類送付や連絡は原則として 1 名の連絡著者が編集事務局宛に電子メールで行い，送信先（CC）には著者全員のメールアドレスを含めること。
- (2) 投稿時には投稿票用紙（本学会ウェブサイトからダウンロード可）の説明に従い，投稿票，カバーレター，投稿原稿を電子メールに添付して送付すること。投稿後は，原則としてカテゴリ，著者順序，連絡著者の変更を申し出ることはいできない。
- (3) 要改訂の場合，編集事務局からの指示に従い，改訂報告書，改訂履歴を明示した改訂版の投稿原稿，改訂履歴を含まない改訂版の投稿原稿を電子メールに添付し，原則として 1 ヶ月以内に送付すること。
- (4) 取下げを希望する場合，掲載決定以前に申し出ること。
- (5) 受理の場合，編集事務局からの指示に従い，出版用原稿一式を電子メールに添付し，1 週間以内に送付すること。なお，原則としてタイプミスなど軽微な訂正を除き内容の変更はできない。また，校正刷りの著者校正は初稿のみとし，依頼後 1 週間以内に校正結果を連絡すること。
- (6) 取下げまたは却下となった場合，原則として本誌に再投稿できない。
- (7) 期限を過ぎても連絡著者から応答がない場合，もしくはしかるべき事由が発生した場合，編集委員長の判断で却下する場合がある。
- (8) 連絡著者が電子メールを送信してから 1 週間以上経過しても編集事務局から応答が無い場合，受信が確認されていない可能性があるため電話にて問い合わせること。

9. 料金等

- (1) 著者が負担する料金（依頼原稿を除く）
 - a) 掲載料：筆頭著者が非会員の場合 12,000 円
 - b) 超過ページ料：規定の誌面ページ数からの超過分 10,000 円／誌面ページ
- (2) 著者へ支払う原稿料（依頼原稿のみ）
 - a) 原稿料：筆頭著者が非会員の場合 5,000 円／誌面ページ（最大 30,000 円）

10. 編集事務局連絡先

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 332-6

（株）国際文献社内 日本医学物理学会編集事務局

電子メール：jsmp-edit@bunken.co.jp

TEL：03-6824-9363, FAX：03-5206-5332

付則

本規定の改定は理事会の決議による。

平成 30 年 4 月 1 日 改定

令和元年 6 月 29 日 改定